

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 留 萌

北海道留萌高等学校

全日制課程

学科 情報ビジネス科

第1学年の
学 級 数

1

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2		2		2
	論理国語	4				
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4				
	○生活の国語	2			2	2
	○実用国語	2			*2	0～2
地理歴史	地理総合	2		2		2
	地理探究	3				
	歴史総合	2			2	2
	日本史探究	3				
公民	世界史探究	3				
	公民総合	2	3			3
	倫理	2				
数学	政治・経済	2				
	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4				
	数学Ⅲ	3				
	数学A	2		2		2
	数学B	2				
	数学C	2				
理科	○生活の数学	2			2	2
	科学と人間生活	2	2			2
	物理基礎	2				
	物理	4				
	化学基礎	2			*2	0～2
	化学	4				
	生物基礎	2			2	2
	生物	4				
保健体育	地学基礎	2				
	地学	4				
	体育	7～8	3	2	2	7
芸術	保健	2	1	1		2
	○生涯スポーツ	2			*2	0～2
	音楽Ⅰ	2		2		0～2
	音楽Ⅱ	2		2	*2	0～2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2		2		0～2
	美術Ⅱ	2			*2	0～2
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2				
外国語	書道Ⅱ	2				
	書道Ⅲ	2				
	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		2	2	4
	英語コミュニケーションⅢ	4				
	論理・表現Ⅰ	2				
	論理・表現Ⅱ	2				
家庭	論理・表現Ⅲ	2				
	○実用英語	2			*2	0～2
家庭	家庭基礎	2		2		2
	家庭総合	4				

A 表

(裏面)

北海道留萌高等学校

全日制課程

学科

情報ビジネス科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
情報	情報 Ⅰ	2				
	情報 Ⅱ	2				
理数	理数探究基礎	1				
	理数探究	2～5				
工業	工業環境技術	2～4			*2	0～2
商業	ビジネス基礎	2～4	3			3
	課題研究	2～4			3	3
	総合実践	2～4		2		2
	ビジネス・コミュニケーション	2～4		※3		0～3
	マーケティング	2～4		2		2
	観光ビジネス	2～4			3	0～3
	グローバル経済	2～4			*2	0～2
	ビジネス法規	2～4			2	2
	簿記	2～4	4		3～6	4
	財務会計Ⅰ	2～4		3		3
	財務会計Ⅱ	2～4			3	0～3
	原価計算	2～4		※3		0～3
	情報処理	2～4	4			4
	ソフトウェア活用	2～4		3		3
	プログラミング	2～4		※3		0～3
	ネットワーク活用	2～4			3	0～3
	ネットワーク管理	2～4			*2	0～2
家庭	フードデザイン	2～8			*2	0～2
○教員基礎	○教員基礎	1		1		0～1
	○教員基礎探究	1			1	0～1
各学科に共通する各教科・科目の計			17	15	12～14	44～46
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			11	13	14～16	38～40
学校設定教科に関する科目の計			0	0～1	0～1	0～2
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	3
合 計			29	29～30	29～30	87～89
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項						
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()			
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (③④) 2 実施していない			
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備 考	・「情報」については、「情報Ⅰ」を1学年の「情報処理」にて代替する。 ・2年次に教員基礎を履修した者のみ3年次に教員基礎探究を履修できる。 ・※印の科目は2・3年次異年次履修科目であり、2年次と3年次において1科目ずつ選択する。 なお、3年次は2年次に履修した科目とは別の科目を履修することとする。 ・*印の科目は普通科と電気・建築科との共通選択科目であり、1科目を選択する。 なお、音楽Ⅱ及び美術ⅡはいずれもⅠを付した科目を履修した者のみが履修できる。					

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。